

# 古高松地区コミュニティ協議会

## 広報誌

23年度活動紹介 (3~5面)  
24年度同好会一覧 (6~7面)



23年度旧高松城まつり 総おどり(23年11月3日)

### 子どもの健全育成をめざして



高松市立古高松中学校

校長 安田 和文

交差点や校門に立ち、声をかけると、「おはようございます」という返事が戻ってきます。今日一日の元気を、子どもたちからもらっています。子どもの元気な姿は、大人社会を明るくしてくれます。

古高松地区には、二つの小学校と一つの中学校があり、地域関係団体と手を携えた教育活動を進めています。活動を通して、「地域の子どもは、地域で育てる」という想いを、肌で感じることが出来ます。

小中学校では、敬老会、文化祭、校区の道路や河川の清掃、久米池環境浄化、認知症サポーター事業等の地域活動への参加を通して、子どもたちに、地域の方々に見守られて成長している意識を醸成しています。

改正教育基本法にも学校、家庭及び地域社会住民等の相互の連携協力の必要性が新たに謳われ、社会全体で子どもを育てる時代となりました。そういった意味におきましても、今後とも学校教育に、皆様の益々のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 津波想定、初の一斉避難訓練

古高松地区自主防災会連合会長

植村 芳弘



整然と避難場所を目指す地区一斉避難訓練

## 南海地震に備えよう！古高松の取り組み

古高松地区では最初となる津波を想定した一斉避難訓練を平成二十三年十一月二十七日(日)に実施しました。大地震とそれに伴う大津波が発生した際、住民の誰もが安全に安心して行動が起これることを主目的に、各地区防災会の単位別に取り組みました。

地区内の七十四自主防災会のうち六十八自主防災会が参加、総勢では二千五百二人にのぼる住民の協力を頂きました。また、古高松消防分団には訓練の広報活動、高松町、新田町、春日町の女性防火クラブの皆さんには、古高松コミュニティセンターで炊きだし訓練の協力を得ました。



南海地震に備える教育講演会

今回の訓練は、単位自主防災会の皆さんに各地区で決められた緊急避難場所を知っていただくこと、避難人員の把握、避難に要した時間の確認、避難経路の危険力の点検でしたが、要援護者の救出などのさらに密度の濃い訓練に取り組んだ自主防災会もありました。東日本大震災では、避難所の運営がうまくいったところでは自主防災組織がしっかりと地域にたつたようです。古高松地区自主防災会連合会では、今後も引き続き訓練を通じて地域の力の向上に努めたいと考えています。

## 地震のメカニズムを学ぶ教育講演会

地震に備えるための「教育講演会」が、平成二十三年十二月二日(金)午後七時から古高松コミュニティセンター大ホールで開催されました。「3・11東日本大震災」以来、関心の高まっている地震災害に備えようと、古高松防犯協会が開催したもので、関係団体のリーダーら多数が聴講しました。

講師は、NPO法人ソナエ・ネットの庵谷文博氏、香川大学工学部教授の長谷川修一氏。庵谷氏は「複合災害について」をテーマに講演し、大規模災害と連動して起きる混乱に対応するためには、縦割りを越えて横断的に動く体制づくりが大事だと強調していました。

長谷川教授は「南海地震に備えて」のテーマで、地震についての基礎知識、東日本大地震からの教訓、近づいた南海トラフの超大地震などについてわかりやすく解説し、発生した場合に超広域、複合的な災害となり、太平洋沿岸で十以上、瀬戸内でも二以上の津波が予想されるほか、ため池の決壊、洪水も予想。これらの対応としては地域の災害の特性を知り、ハザードマップや防災マップを作成、避難体制の整備、周知が必要だと強調し、今後の地域での活動に活かす指針を示していました。

## ご挨拶

古高松南コミュニティセンター  
センター長 伊井 智子

新川や春日川の水面をわたる風も和らぎ、ようやく春の到来を覚える季節となりました。私ごと、このたび四月一日付けで古高松南センター長に就任いたしました。これまでの七年間、古高松コミュニティセンターで「学びの場、出会い・ふれあいの場」としてのセンターづくりを努めてまいりました。

## 平成24年度 人事異動

- 「古高松コミュニティセンター」  
センター長 一三三 清  
主 任 多田喜美子  
スタッフ 大熊 征起  
市原 久美
- 「古高松南コミュニティセンター」  
センター長 伊井 智子  
主 任 糸瀬 敬子

### 【退職】

- 古高松南コミュニティセンター長  
青木 周作  
(三月三十一日付)

## 訃報

元古高松地区  
コミュニティ協議会副会長  
佐々木 ナミエさん  
平成二十三年十二月二十五日  
死去、享年八十六歳  
ご冥福をお祈り致します。



これまで多くの方々がセンターを利用していただいています。このことは地域団体の皆様や利用して下さった皆様のご指導と、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

今後は南センター長として地域の課題を見つけ、皆様と歩んでいきたいと考えております。また、地域の情報集積と交流、そして文化の発信基地として運営してまいりますので、大いに活用願いたいと思います。皆様のお力添えを得ながら努力してまいります。ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



# 認知症を理解しましょう

古高松地区保健委員会では二十三年十一月三十日、「認知症を理解しましょう」と題して寸劇を上演しました。保健委員会加藤多美子会長に当日の様子、認知症についての地域の取り組みなどを伺いました。

あれっ、何だったんだろ...この頃、もの忘れがひどくなってねえ...、もしかしたら認知症かも？誰でもかふと思うことではないでしょうか。

この寸劇は脚本から配役、舞台装置に至るまですべて保健委員会役員が知恵を出し合って考えました。

お話の内容を少し紹介します。主役の스가子おばあちゃんはある日、古高松地区社会福祉協議会が主催している「ふれあいサロ



手作り寸劇に熱演の保健委員さん

演もあり、初期段階での診察をすめられ、投薬治療も効果があると助言をいただきました。

家族の心のケアとしては地域包括支援センターの側面から、玉井民生委員の方から頼み強い支援の言葉をいただきました。

抱え込まないで、地域に助けを求めてくださいました。みんなで支援の輪を広げていきたいと思っています。

大勢の方たちにこの寸劇を観ていただきました。認知症がどういうものであるか、理解していただけたら

思います。これからも心と体も健康になるために保健委員会から発信していきたいと思っています。

## 高松市地域包括支援センターをご存知でしょうか？

高松市地域包括支援センター「あんしんサポート」は、地域で暮らす高齢者や家族の皆様が住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるようにさまざまな面から支える行政の機関です。当センターでは、今回寸劇のように、認知症の人を支える家族の方々のために、「認知症の人を支える家族のつらい（ひだまり）」を校町の高松市保健所（二階）において開催しています。同じ悩みや不安を抱えた家族が集まり、お互いに経験などを語り合い、情報交換などをすることにより仲間づくりを支援します。また、「最近物忘れが心配になってきた」、「認知症かもしれない」など気になる方やその家族の方には、専門医師や保健師による個別の相談、「物忘れ・認知症相談」を開催しています。なお、サブセンター「古高松」におきましても、電話や来所等でのいろいろな相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

■連絡先  
電話(841)7791

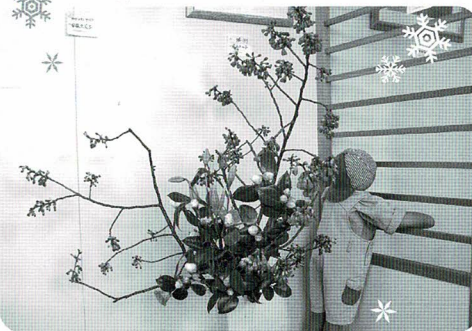
## JR屋島駅地域振興スペースから

平成23年12月23日(祝)JR屋島駅 駅前広場で、クリスマスイルミネーションのイベントが開催されました。駅舎や外灯の飾り付けされたイルミネーションは大変美しく輝いていました。今年は歌、ミュージックベル、ギターの演奏を楽しみました。また、おぜんざいの接待も行われたくさんのお客様が来場くださいました。

地域振興スペースには、現在、写真や五月人形、陽春を彩るお花も美しく生けられています。また、春の旅のパンフレットなども盛り沢山置いてあります。ぜひともご覧ください。



駅のイルミネーションのようす



展示コーナーの生け花

ギャラリー展示は今後も行ないます。展示希望の方はぜひコミセンまでご一報を!!



# 古高松コミュニティセンター



## 23年度 文化祭



# 古高松南コミュニティセンター

## 同好会あれこれ



「古高松南  
カラオケ同好会」  
市原 千代美

私達の同好会は、昭和五十九年に発足しました。年月が経ち時代の流れを感じます。会長を中心に上枝法子先生のご指導のもと、毎週水曜日と、土曜日夜七時から九時までの二時間練習をしております。会の目的は、歌が上手になる事も大切ですが、会員の親睦・楽しい仲間作りをするという事を大切にしております。現在会員は、水曜日十五人・土曜日十八人です。年中行事として、歌仲間

との交歓会・発表会・夏祭り参加・花見・忘年会と、盛りだくさんの行事をこなしております。  
練習方法は、一カ月に一曲、男性・女性課題曲を決めて、課題曲と自分の唄いたい歌・自由曲を練習します。上枝先生のやさしく適切なご指導で、会員の皆さんもめきめきと上手になっております。歌は唄えない方でも唄えるようになります。  
まだまだ人数に余裕がございます。私達と一緒に唄いませんか、お待ちしております。

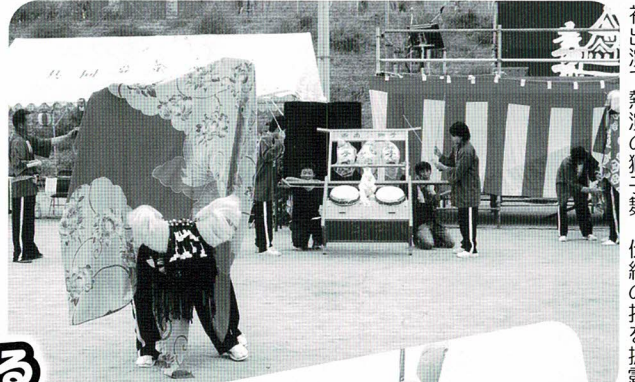


# 第14回 旧高松城まつり賑やかに



恒例の福投げ、“福”を求めどっと人の波

“夏から秋へ”イベントも大幅リニューアルして平成23年11月3日(文化の日)、高松市東部運動公園多目的広場で賑やかに開かれました。



初出演で熱演の獅子舞、伝統の技を披露

## ふるさとの秋

### 見る



「一合まいた」のリズムにのって  
フィナーレの総踊り

### 聴く

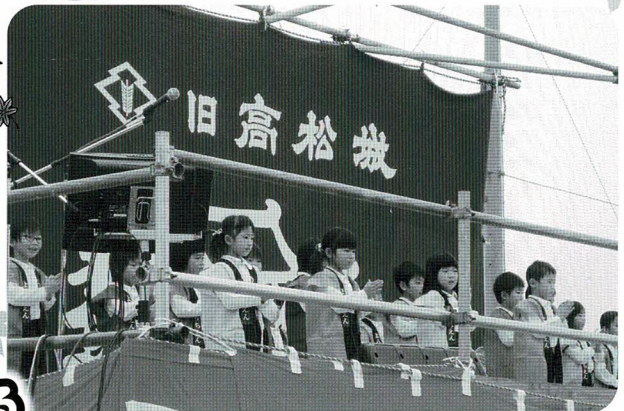


アイデアいっぱいのクイズ、ゲームに場内は大歓声



来場者にも感謝された古中生のボランティア活動

### 知る



園児らのかわいい歌や遊戯に拍手喝采



地域の新鮮野菜、果物、花…人気の産直市

### 味わう



交流の輪を広げながら掘り出しものをゲット



# 平成24年度古高松コミュニティセンター同好会一覧

古高松コミュニティセンター ☎841-6262

	同好会名	指導者	活動日	時間	種目
月	さわやかヨーガ	中村 京子	毎週 月	15:15~16:45	ヨーガ
	俳句五月会	岩本 多賀史	1・3週 月	9:30~11:30	俳句
	ホームヨーガ	松本 和恵	毎週 月	19:00~20:30	ヨーガ
	カラオケ	佐々木 昭幸	毎週 月	19:00~21:00	カラオケ
	舞踊美咲会	久保 美智子	毎週 月	13:00~15:15	舞踊
	ソシアルダンス	山下 安雄	毎週 月	10:00~12:00	ダンス
火	ストレッチ体操	河田 節子	毎週 火	10:00~12:00 但し第3火は9:30~11:00	体操
	新舞踊美扇会	浅井 美奈子	毎週 火	19:00~21:00	舞踊
	古高松大正琴	星加 晴代	2・4週 火	13:00~15:00	大正琴
水	水曜書道	谷本 千佳代	毎週 水	19:00~21:00	書道
	日舞浩路会	萬籐 芙佐子	毎週 水	15:30~17:30	舞踊
	スポーツダンス	講師は特に置いていない	毎週 水	13:30~15:30	ダンス
	永和書道会	奥谷 龍仙	1・2・4週 水	10:00~12:00	書道
	太極拳	遠藤 良子	1・2・4週 水	10:00~12:00	大極拳
	民謡	蓮井 久未子	2・4週 水	19:00~21:00	民謡
	囲碁・将棋	講師は特に置いていない	毎週 水	13:00~15:00	囲碁・将棋
木	アートフラワー	蛭子 ツヤ子	毎週 木	10:00~12:00	手芸
	吟詠友の会	大西 麗風	毎週 木	19:00~21:00	詩吟
	絵画	講師は特に置いていない	1・2週 木	10:00~12:00	絵画
	はがき絵	清水 純一	毎週 木	13:00~15:00	ハガキ絵
	屋島はがき絵	清水 純一	1・2・3週 木	18:30~20:30	ハガキ絵
	華道教室 池坊	重田 康子	毎週 木	13:00~14:30	花道
金	生け花教室 小原流	竹村 友子	毎週 金	10:00~12:00	花道
	手編み	橘 容子	1・3週 金	10:00~12:00	手芸
	生命の貯蓄体操	森田 弥栄子	毎週 金	9:00~11:00	体操
	絵本を楽しむ会	木岡 明美	1・3・4週 金	15:00~17:00	絵本
	子どもバレエ	末永 悦子	毎週 金	17:00~19:00	バレエ
	三味線教室	上池 和美	2・4週 金	19:00~21:00	三味線
土	キッズ英会話	リンダー・アンソニー	毎週 土	16:30~17:30	英会話

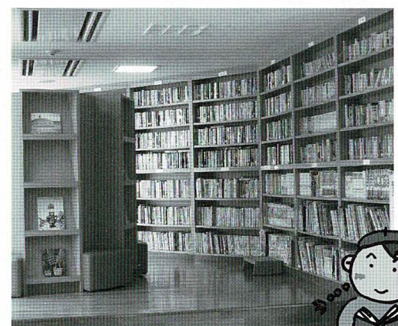
※第5週はありませんので、ご了承ください。

☆各同好会では、皆様の入会をお待ちしております！見学OKです！

## 図書コーナーのご案内

古高松・古高松南コミュニティセンターは高松市図書館の分室として設置されています。図書は貸し出しもできます。蔵書数は、古高松は総数4,217冊（一般書2,242冊、児童書1,975冊）で、雑誌やかみしばいもあります。古高松南は総数1,436冊（一般書685冊、児童書751冊）。

本の貸し出しは、ひとり15冊まで14日間です。雑誌の貸し出しは3日間です。両センター共に雑誌の貸し出しもあります。ぜひともご利用ください。詳しいことは両センターへどうぞ。





# 平成24年度古高松南コミュニティセンター同好会一覧

古高松南コミュニティセンター ☎841-2186

	同好会名	指導者	活動日	時間	種目
火	ガーデニング☆	上枝 武美	1週 火	10:00~12:00	園芸
	あそびの楽工	田中 裕子	4週 火	10:00~12:00	手芸
	切り絵教室A (火曜コース)	萩原 幹生	2・4週 火	13:00~15:00	切り絵
	らくらく3B体操	北條 玲子	1・2・3週 火	13:30~15:30	体操
水	元気を広げる会	六車 尚子	1週 水	10:00~12:00	体操
	書道教室	北條 正行	週2・4 水	10:00~12:00	書道
	舞踊 (浩路会)	萬籐 芙佐子	毎週 水	13:00~15:00	舞踊
	舞踊 (美咲会)	久保 美智子	毎週 水	13:30~15:30	舞踊
	カラオケB (水曜コース)	上枝 法子	毎週 水	19:00~21:00	カラオケ
木	生花教室 (嵯峨御流)	大石 ツル子	2・4週 木	9:30~11:30	華道
	茶道	大石 ツル子	3週 木	9:30~11:30	茶道
	ヨーガ	森川 たい子	毎週 木	9:30~11:30	ヨーガ
	子ども体育 (年中)	中野 委稚子	毎週 木	13:00~15:00	体操
	子ども体育 (年長)	笠井 敏恵	毎週 木	15:00~17:00	体操
金	アートフラワー教室	本田 宏子	1・3週 金	10:00~12:00	手芸
	大正琴 (すずらん会)	氏部 美代子	1・3週 金	10:00~12:00	大正琴
	絵手紙教室	栗田 真弓	2・4週 金	10:00~12:00	絵手紙
	パッチワーク教室	田口 美喜子	2・4週 金	13:30~15:30	手芸
	子どもバレエ	末永 悦子	1・2・4週 金	14:30~16:30	バレエ
	尺八	菰淵 将鷹	毎週 金	19:00~21:00	尺八
土	切り絵教室B (土曜コース)	萩原 幹生	1・3週 土	13:00~15:00	切り絵
	カラオケA (土曜コース)	上枝 法子	毎週 土	19:00~21:00	カラオケ



和三盆作りに挑戦

古高松南女性教室では、JRに乗って引田町並み散策に出かけました。讃洲井筒屋敷では、和三盆作り体験とお屋敷内の見学をし、引田の味と歴史を堪能しました。できたての半生和三盆は、濃厚な味わいでとても美味でした。午後からは、ツアーガイドさんの引率で町並み散策にも出かけ、かめびし醤油・手袋ギャラリーなどを見学しました。



## 女性教室 館外研修



うどん打ちの体験風景

古高松女性教室学級生32人は高松市塩江町にあるセカンドスペースにおいて、うどん打ちの体験をしました。足踏みでしっかり踏み込みます。この作業がうどんのコシにつながるそうです。麺棒で広げる作業はかなりの力とコツがいるようでした。茹であがったうどんはこしがあっておいしかったです。





# ふるさと点描

## 王墓 (高松町・牟礼町)



高松、牟礼両町の町境、屋島、五剣山を借景にこんもりと繁る丘陵。住宅街にあって深い緑のゾーンが目立ちます。日本書紀にある讃岐国造（くにのみやつこ）の始祖、神櫛王（かんぐしおう）を葬った墓所といわれています。

王は、景行天皇の王子で、大和朝廷の諸国平定策に伴い讃岐に派遣され、仲哀天皇の八年に逝去しました。その官舎が高松町津ノ村にあったとのこと。

死後、長年月を経て墓所は荒廃していましたが、明治3年、松平頼聡知事（最後の高松藩主）が再営に取り組み、玉垣や石碑も建てました。現在、宮内庁が管理し、毎年命日の10月20日を正辰祭と称して例祭が行われています。

近くには、総門跡、佐藤継信の墓、菜切地藏、長刀泉はじめ源平盛衰の歴史ドラマを伝える史跡、伝承地が数多く点在しています。また、隣接の平田池は高松市の「ため池守り隊」モデル事業で環境保全に取り組んでいます。  
(絵・清水 純一)

# 交通安全キャンペーン



12月12日(月)、古高松コミュニティセンターで地区の安全部会が中心になって、年末年始の交通安全県民運動のキャンペーンに配布するためのお餅を作りました。

新田町の小山交差点で赤信号で止まった車の運転手の皆さんに交通安全に注意して下さい!といいながら、お餅や安全手袋、パンフレットなどを配布しました。

今回の県民運動のテーマは、『あなたが手本 ルールとマナーが合言葉』です。

# 老人会スポーツ大会



11月13日(日)、古高松小学校体育館で、古高松地区老人クラブ連合会主催のスポーツ大会が開催されました。

この大会も第7回となり、各老人会からおよそ200人が参加しました。輪投げやビンボウリングの個人種目、老人会対抗の大玉ころがしや紅白玉入れ(赤・白・黄・青)は、熱戦が繰り広げられました。

昼食後のイベントはパン食い競争です。皆さんとってもはつらつとされています。そしてにこやかです。これからもお元気です!!

# 男性料理教室

(婦人会・古高松南コミセン講座共催)

今年度3回目の男性料理教室が12月3日(土)、古高松コミュニティセンター調理室で開催されました。講師は福原周子先生です。今回の参加者は15人です。婦人会の執行部の皆さんも指導に加わって頂いています。



今回初めてのおふたりの参加の方もやる気満々です。今回のメインは鰯の三枚おろしです。最初にぜいごをとって頭を落します。

鰯の香り醤油は白いご飯に合って、大変おいしかったです。3枚おろしで残った骨の付いた真ん中の身は、サラダ油で二度揚げで唐揚げにしました。骨ごと全部食べる事ができ香ばしくこれもおいしかったです。

## 今回のメニュー

- 鰯の香り醤油 (鰯・生善)
- 小松菜とキノコの辛子あえ
- アーモンドと煮干しの田作り風
- 長芋のきんとん・ブロッコリー塩茹
- れんこんと人参の甘酢煮

# 編集後記

○東日本大震災から一年が過ぎました。この大災害に私達の安全、安心への意識も一変させました。そして、近い将来高い確率で東南海・南海地震が発生するといふ。  
○いまこそ、地域の防災、減災対策に全力で取り組まなければなりません。自主防災会をはじめ関係組織の活動が期待されます。家庭、地域、行政の協働で「いざ」へ備えを!

(編)

# 平成24年度 旧高松城まつり・文化祭日程決定!

- 第15回旧高松城まつり.....11月3日(土)
- 文化祭 ★古高松コミュニティセンター.....10月5日(金)~7日(日)
- ★古高松南コミュニティセンター...10月19日(金)~21日(日)